

報道関係各位



NIPPAN

2009年2月3日

特定非営利活動法人ファザーリング・ジャパン

日本出版販売株式会社

『子育てパパ力検定(通称:パパ検)』 オンライン模試スタート

日販が運営するオンライン受験サイト「ネット de 受験」システムを活用

父親の子育て支援を行うNPO法人ファザーリング・ジャパン(本社:東京都文京区 代表理事:安藤哲也)と日本出版販売株式会社(本社:東京都千代田区 代表取締役:古屋文明)は、「子育てパパ力検定(略称:パパ検)」のオンライン版「子育てパパ力検定 パパ検オンライン模試」を、2月3日(火)よりインターネットで受付開始いたします。

パパ検は、父親あるいは、父親予備軍の男性、また育児に関心がある全ての人を対象に、2008年3月に全国2都市で第1回目が開催されました。大変多くの反響を頂き1100名を超える受験者が集まりましたが、会場試験のみで実施されたため、「もっと多くの会場で実施してほしい」「子供が小さいので在宅で受験したい」というような声が多く寄せられました。その声に応え、今後実施予定の第2回目パパ検に向けて、ネット環境があればいつでもどこでも受験できる「パパ検オンライン模試」をリリースする運びとなりました。

パパ検オンライン模試は日販が提供する「ネット de 受験」のシステムを利用しています。パパ検公式ホームページ(<http://www.kentei-uketsuke.com/papaken.html>)から随時お申し込みが可能で、お申し込み手続きが終わると、登録したメールアドレスへオンライン検定ページのURLとID・パスワードが届きます。

受験料は300円(税込)。試験は4者択一方式で全30問30点満点、会場試験と同じく、合否ではなく、点数によりスーパーパパ、ナイスパパ、チャレンジパパ、ドキドキパパの4段階で認定されます。また、受験後すぐにWeb画面上で採点結果と認定結果、それぞれの設問に対する解説を確認することができます。

検定ソリューション事業を展開する日販はこれまで会場試験を主に企画・運営サポートして参りましたが、パパ検を皮切りに、ネット上で実施するオンライン検定のサービスも提供して参ります。

《NPO 法人ファザリング・ジャパン代表理事：安藤哲也氏のコメント》

パパ検は、父親たちの現在の「育児力」について「可否」を判定したり、優劣をつけるためだけに行うものではありません。「妊娠・出産」「赤ちゃんの病気」「乳幼児期の暮らし」「習慣・文化」、あるいは「子育て支援制度」「ワーク・ライフバランス」「内外の子育て事情」など様々なテーマ・設問に対して父親が取り組み考えることで、育児そのものへの関心やパートナーとの関係、自身の働き方の見直し、或いは子どもを取り巻く社会環境への問題意識を喚起することを目的としています。そのことを通じて、家庭や地域での「父親の役割の重要性」に気付き、主体的に子育てに関わる「笑っている父親」がひとりでも増えることを、私たちは期待しています。

◆子育てパパカ(ぢから)検定 パパ検オンライン模試 概要 ◆

検定名	子育てパパカ(ぢから)検定 パパ検オンライン模試
主催	NPO法人ファザリング・ジャパン http://www.fathering.jp
企画協力・運営	日本出版販売株式会社
受験料	300円(税込)
実施期間	2010年3月31日まで随時申し込み可能
受験資格	子育てパパカ(ぢから)を試したい方はどなたでも。 保育士などの専門職の方はもちろん、ママの受験も大歓迎。
問題形式	4者択一方式(全30問30満点)
申込方法	パパ検公式サイト(http://www.kentei-uketsuke.com/papa.html)からお申し込み頂けます。

《このリリースに関する報道関係の方からのお問い合わせ先》

- NPO法人ファザリング・ジャパン TEL:050-8884-4252 e-mail:info@fathering.jp 担当:安藤
- パパ検運営事務局 TEL:03-3233-4086 FAX:03-3233-4101 担当:佐藤、平井